



大阪医学統計学セミナー 第29回

Osaka Biostatistics Seminar

12月16日 (水)
17:00～19:00

「共変量調整ログランク検定による
無作為化研究の被験者数の設定」

講演者：服部 聰(大阪大学医学統計学教室)

概要：

生存時間を主要評価項目とする無作為化臨床試験においては、ログランク検定により主要な帰無仮説を検定し、ハザード比にて治療効果を要約することがしばしば行われる。ベースライン共変量をCox比例ハザードモデルに含めることで検出力を改善することはできるが、応用には供されてこなかった。一方で、推定関数の補正項としてベースライン共変量を考慮することで検出力を改善することができるが、本研究ではこのような共変量調整ログランク検定の検出力計算の方法を提案する。検出力計算公式は群情報に依存せず、疾患レジストリーや先行する単群第二相試験のデータから計算が可能であり、著しく被験者数を減らせる状況があり得る。



場所：
**医学系研究科基礎研究棟L階
医学統計学研究室
オンライン同時開催**

参加ご希望の方は、前日までに下記問い合わせ先に
メールにてお申込みください。

お問い合わせ：大阪大学大学院医学系研究科 医学統計学講座
E-Mail : office@biostat.med.osaka-u.ac.jp TEL : 06-6879-3301